発行 こむ1会運営委員会

住所 〒665-0867

宝塚市売布東の町12-7

電話 0797-83-1700 FAX 0797-83-1701 http://www.plazacom.org/com1kai/

E-mail:com1kai.takarazuka@gmail.com

ボランティア活動センターからのお知ら

◆宝塚ひらめき☆塾2017 参加者募集 ~ ホントの思い 「カタチ」にしませんか?

こ~んな人を 求む☆

| |☆何か役立ちたいけど、何をしたら良いのかわからない!

★ニュースや新聞を見て気になっていることがある!
☆新しいことを作り出すのが好き!

★社会のためにできることを主体的に見つけたい!

•日時:9月24日~12月10日 10:00~16:00

(第2・4日曜日 全6回シリーズ)

・場所:ぷらざこむ1

•定員:20名

・参加費:3000円(初回に現金でお支払い)

・主催・問合せ・申込み:ボランティア活動センター

•TEL: 0797-86-5001 •FAX: 0797-83-2425 •E-mail: avolun@nifty.com

イベントのご案内

◆2017年度 大人のお話づくり講座 — おはなしをかいてみよう ー

想いを文章にするきっかけ作りをしてみませんか?

・日時:10/19、11/2・16、12/7(全て木曜日)

13:30~15:30 全4回シリーズ(受付:13:20)

・場所:ぷらざこむ1

·参加費:1500円·募集:10名(先着順)

•募集:10名(先着順)

•募集期間:10月1日(日)~10月14日(土)

·申込先:FAX:0797-87-7290(大井)

TEL:090-8932-9551(村中)

Email:yumemaguro1016@yahoo.co.jp

|主催:宝塚童話の会 おはなしのさんぽみち

◆「聴覚障害の皆さんと考える

避難所運営訓練」参加者募集

「誰にとっても安心して過ごせる避難所とは?」を聴覚障害の皆さんと共に考え、訓練を実施します。

- 日時: 平成29年10月21日(土)9:30~13:00

・場所:ぷらざこむ1 3F フリールーム

·募集:20名(要予約·先着順) 9/30×切

・主催:宝塚広域ボランティア連絡委員会

問合せ・申込み:ボランティア活動センター

•TEL:0797-86-5001

•FAX:0797-83-2425

•E-mail:avolun@nifty.com

ボランティアの広場 ぷらざこむ1

こむ

会通信

第 30号

2017年(平成29年) 9月 1日 発行

こむ 1 会からのお知らせ

◆ 第6回(平成29年度) こむ1会定期総会 のご報告

こむ1会登録グループの皆さん、(公財)プラザ・コム、ボランティア活動センターのご協力を戴き、8月5日(土)に定期総会及び講演会&交流会を開催致しました。第1部定期総会では平成28年度事業報告並びに決算報告、平成29年度役員案、平成29年度事業計画及び予算案について承認を得、代表榎本匡笑さんを先頭に平成29年度の活動を開始する運びとなりました。どうぞ宜しくお願い致します。「ぷらざこむ1」に集う皆さんと共に、この施設と利用する仲間を守り、育ち合うコミュニティを大切にしていきたいと思います。

第2部の講演会&交流会では「認知症の人に学ぶコミュニケーションとは…」と題して、きずなの家「ほっこり庵」代表西山良孝氏から講演をいただきました。その後、感想や体験談などを聞き合う交流会を行いました。認知症の人との関わりの中でうまくいかない原因はこっちにある、と気づかされる実例等を伺い、人と人との コミュニケーションの根底には

「ありのままの相手を受け入れる 心持ちが大切」というメッセージを 受け取ったように感じました。



◆ 第4回「こむ1会フェスティバル」実行委員を募集します!

交流小委員会では「第4回こむ1会フェスティバル」開催に向け、企画、 運営を進める仲間を募集します!1グループから複数名での応募も 大歓迎です。こむ1会カウンターにも募集案内を置いています。

◆ AEDの使い方講習会を実施します!ご予定下さい。

日時:10月30日(月)13:30~

|詳細は防災小委員会より、追って掲示板等でお知らせします。

グループ紹介

「絵芝居」研究会

長い間、紙芝居の普及に携わってきたメンバーで 構成された、情報発信を目的としたグループです。 世界でただ1つの紙芝居専門の月刊情報誌『絵芝居』 の発行、演者のための活動支援や講座の主催などを しています。全国規模で、幅広く活動中です。

紙芝居に関する質問や相談なども、常時受け付けて おります。興味のある方はぜひ、お問い合せ下さい。







右が動物児童 文学作家キム ファン氏

絵芝居研究会·勉強会(2017/2/18)